第9回公開フォーラム　開催プログラム

【日時】**2026年11月16日(月)**［会場］13:00～17:00、［オンライン］13:00～14:45

【会場】東京都立産業貿易センター浜松町館 **2**階北展示室

浜松町館へのアクセス

【オンライン】Zoom Webinar による会場からのライブ配信

（敬称略）

12:30	会場受付開始	
12:45	オンライン接続開始	
ー 第１部　講演 ー（会場＋オンライン配信）		
13:00	**開会宣言**	TRAMI 運営委員　いすゞ自動車(株)　明石 浩平
	開会挨拶	TRAMI 理事長　日産自動車（株）　平工 良三
	来賓挨拶	経済産業省 自動車課 中嶋 佑佳 課長補佐
13:10	**特別講演「EV駆動系歯車の特性と問題点、その解決法」**	
		応用科学研究所　京都大学 名誉教授　久保 愛三 先生 <プロフィール> 久保 愛三先生は、歯車工学の世界的権威として知られるとおり、歯車の強度、振動、騒音、動力伝達性能に関する研究において数多くの業績を挙げられました。京都大学退職後は、公益財団法人応用科学研究所理事長および,KBGT(クボギヤテクノロジーズ)代表として、産学連携や技術指導を通じて日本のものづくりの発展に貢献されています。 <要旨> 自動車はその駆動源としてICEを採用することにより歴史的に成功を収めてきた。近年、環境問題が引き金となって、また、電池、モータの進歩と相まって、電気モータがその駆動源として着目されている。自動車の駆動源として電気モータを採用すると、ICE駆動の場合に比べて、駆動系ならびに歯車にどのような問題が生ずるかを考察する。EVの動力系の構成の制約条件ならびに歯車系の運転条件の相異から、採用される歯車の諸元に限定が生じ、その結果として特に強度上の問題が起こる。本稿はEV駆動系歯車に起こる問題とその解決法考える
	Q&A	
14:10	**人と車の未来を変えるTRAMIの超高回転・超小型電動パワートレイン技術**	
		TRAMI 運営委員長　日産自動車（株）　斉藤 康 <要旨> 地球温暖化の原因となるCO_2削減は、人類全体の喫緊の課題であり、自動車産業においても忘れてはならない使命である。その実現に向けて、CO_2削減ポテンシャルの高い電動車の大衆化が求められており、そのためには電動車自体の競争力向上が不可欠である。TRAMIは、世界でも実現例のない超高回転・超小型電動パワートレインを目指し、産学官連携により、多種多様で相互に関連する技術課題の解決に取り組んでいる。
	Q&A	

14:30	**TRAMI研究概要**	
		TRAMI 運営委員　日産自動車（株）　森 淳弘 <要旨> TRAMIでは、モータの超高回転化（5万rpm超）を核として、電動パワートレインの革新的な小型・高効率化を実現する技術基盤の構築に取り組んでいます。電動モータ、減速システム、潤滑・冷却、振動・騒音低減などの広範囲な要素技術について研究開発を推進し、その成果を段階的に統合して、超小型電動パワートレインユニットの具現化・実証を進めることで、設計・評価技術の確立を目指します。
	Q&A	
14:40	**会員のうれしさ**	
		TRAMI 運営委員　三菱自動車工業（株）　種田 良司 <要旨> 共同研究企業制度についてご紹介します。
14:45	**閉会の辞**	TRAMI 専務理事　藤井 透
	（オンライン配信終了　14:50）	
ー 第２部　ポスターセッション ー（会場のみ）		
14:50	・2027年度の各研究テーマ説明と関連の現物展示 実際に研究活動へ参加しているメンバーとのディスカッションを通し、 より深い理解を得ることができます。 ・今年の新たな催し ・TRAMI会員企業ブースを新設し、各企業様からの興味深い展示がございます ・リアルタイム人気投票イベントを開催します	